



議会だより

第48号
(臨時号)
平成15年6月10日



〈新議員〉敬省略

- 細川光利
- 松井弘彦
- 平山弘
- 大堂圏治
- 勢屋康一
- 市津広海
- 土屋清資
- 久保田秀昭
- 三角善彦
- 西田陽子
- 竹内和男
- 木原信次
- 山田隆一
- 早川達生
- 曾宮良壽
- 竹井和明
- 矢島恵子
- 石井要祐

いいまち
輝いているまち
に前進

議会構成が決まりました



議長 木原 信次



副議長 竹内 和男

統一地方選挙後の初議会が、5月8日開催されました。

正副議長選挙をはじめとして、常任委員会委員、議会運営委員会委員、遠賀・中間地域広域行政事務組合議会議員、芦屋町外二ヶ町競艇施行組合議会議員の選任等が行われました。

620字

議長就任あいさつ

町議会を代表して一言ごあいさつ申し上げます。

5月の臨時会におきまして、議員各位の推挙をいただき議長に就任いたしました。議会内はもちろんのこと、住民の皆様方の声を適切に反映させる努力をしていくとともに、円滑な議会運営に努める所存でございます。

さて、国内では先の見えない経済不況が依然として続いており、4月の完全失業率は5.4パーセントで、完全失業者数も昨年と同月比10万人増の385万人に達しており、雇用状況は予断を許さない状況となっております。また各市町村においても税収の伸び悩み、交付税の削減などで大変厳しい財政状況となっております。

岡垣町では第4次総合計画に基づき、住民と行政が一体となったまちづくりが進められています。交流・ふれあい・にぎわいを取り戻すための「情報センター人の駅」の建設計画、農業産業の活性化と町民の憩いの場としての「道の駅」建設計画、日本の将来を担う子どもたちが、さまざまな体験を通じて健全に成長できるための「子ども未来館」の建設計画など、21世紀の新しいまちづくりが始まっています。

こうした中で、今回の選挙において皆様方の信託を受けました我々18名は、住民の福祉の向上と住みよいまちづくりのために、住民の皆様のご支援とご協力を得ながら努力して行く所存であります。

議会運営委員会・常任委員会

委員長あいさつ
 今度、議会運営委員長に選任され責任の重大さを感じております。

議会運営委員会は、各常任委員会から2名ずつ選出された議員で構成され、円滑な議会の運営を期するため、議会運営の万般について協議し、意見調整を図る場として、別に制度とし設置された委員会です。議会運営委

委員長 早川 達生
 副委員長 竹井 和明
 委員 山田 隆一
 曾宮 良壽
 矢島 恵子
 大堂 圏治



〈議会運営委員会〉

員会は、次の事項に関する調査及び、議案、陳情等を審査いたします。

①議会運営に関する事項
 ②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
 ③議長の諮問に関する事項などが主であります。

国では地方行政改革等について審議が行なわれており、地方自治体の現状は更に厳しくなり先行き不透明の時代となりました。

当委員会は町政発展のため全員が一致して議会の円滑な運営ができるよう努力してまいります。

委員は、次の事項に関する調査及び、議案、陳情等を審査いたします。

①議会運営に関する事項
 ②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
 ③議長の諮問に関する事項などが主であります。

国では地方行政改革等について審議が行なわれており、地方自治体の現状は更に厳しくなり先行き不透明の時代となりました。

当委員会は町政発展のため全員が一致して議会の円滑な運営ができるよう努力してまいります。

委員長あいさつ
 本格的な地方分権の時代を迎え、各自治体の果たすべき役割・責任は重くなるばかりです。

岡垣町総合計画に基づく諸課題の解決が着実に進む事を望みながら、同時に町財政の将来を見据えた行政改革等、痛みを伴う方向も覚悟しながら多様化する住民ニーズに的確に 대응して行かなければ

委員長 曾宮 良壽
 副委員長 松井 弘彦
 委員 早川 達生
 三角 善彦
 平山 弘
 勢屋 康一



〈総務常任委員会〉

委員の方々と共に、町民の皆様への負託にお応えして参る所存です。

委員会の果たすべき役割、議会人としてのあるべき姿を確認しながら、無私の委員会運営を心がけてまいりたいと思っております。

ばなりません。

このような時節に委員長の職を務める事になり、責任の重さを痛感しております。

委員会の果たすべき役割、議会人としてのあるべき姿を確認しながら、無私の委員会運営を心がけてまいりたいと思っております。

委員長あいさつ
 当委員会の担当範囲は広く、しかも重要課題が山積しており、責任の重大さを痛感しております。

財政の緊縮化や急速な社会変化の進む中で、住民の「福祉や安心」を守り、向上を図ることは容易なことではありません。

従来の行政運営を根本的に見直し、行財政の改革に取り組むことが先ず重要です。現状を正確に捉

委員長 大堂 圏治
 副委員長 市津 広海
 委員 久保田秀昭
 矢島 恵子
 細川 光利
 西田 陽子



〈文教厚生常任委員会〉

町の情報を公開し、重要施策には住民参画で取り組み、共に事業評価を行い、結果責任も分擔し合うという「協働」のまちづくりこそが活性化への道です。

各委員のモラルと英知を結集して、住民の皆様への期待に応える活動を努力いたします。

え無駄を排除し、目的達成のためにいかに効率・能率的に行政を運営するかの手法が求められております。

議会の役割と責任をしっかりと自覚し、言動で住民の付託に応えていきます。

町の情報を公開し、重要施策には住民参画で取り組み、共に事業評価を行い、結果責任も分擔し合うという「協働」のまちづくりこそが活性化への道です。

各委員のモラルと英知を結集して、住民の皆様への期待に応える活動を努力いたします。



〈経済建設常任委員会〉

委員長 山田 隆一
副委員長 土屋 清資
委員 竹内 和男
竹井 和明
石井 要祐
木原 信次

委員長あいさつ

先行きの見えない日本の経済、不良債権処理に窮々としてついには公的資金を二兆円超もつぎ込まなくてはならなくなつた大手銀行も出るという、日本を取りまく環境は非常に厳しい状況となっております。我が岡垣町においても、地方交付税の

カット、不況による税収の落ち込みと町財政は逼迫した状況が続いておりますが、我々所管の農林水産業においても明るい材料はありません。農産物の輸入自由化による販売価格の低下、又、少子高齢化の進展による後継者問題等、問題は山積みしております。こういう状況のもと、豊かな自然環境を保持しながら町の基幹産業である農業漁業の振興を、ひいては町の活性化をいかに図るかを経済建設委員又町執行部共々全力で取り組んで行く所存です。

特別委員会



〈中心市街地活性化に関する調査特別委員会〉

松井 弘彦
山田 隆一
三角 善彦
久保田秀昭
曾宮 良壽
石井 要祐



〈合併に関する調査特別委員会〉

竹内 和男
土屋 清資
早川 達生
平山 弘
大堂 圀治
勢屋 康一



〈中西部地域観光開発に関する調査特別委員会〉

竹井 和明
矢島 恵子
細川 光利
西田 陽子
市津 広海
木原 信次

○ 監査委員

石井要祐

○ 遠賀中間地域広域行政事務組合議会

松井弘彦、久保田秀昭、矢島恵子

○ 芦屋町外二カ町競艇施行組合議会

土屋清資、竹井和明、勢屋康一

○ 福岡県介護保険広域連合議会

木原信次

○ 福岡県介護保険広域連合遠賀支部運営委員会

木原信次、大堂圀治

○ 遠賀・岡垣町芦屋競艇施行組合議員連絡協議会

土屋清資、竹井和明、勢屋康一